

令和４年度 全国学力・学習状況調査
教科に関する調査結果及び考察について

保護者の皆様へ

白河市立白河中央中学校長

令和４年４月１９日に実施しました「全国学力・学習状況調査」の教科に関する調査結果及び考察についてお知らせいたします。

この調査は、学校における生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てることなどを目的としています。

調査対象は３年生で、国語、数学、理科の３教科を実施しました。

本校では、教科に関する調査結果とその考察、ならびに指導方法を改善する取組をお知らせし、学校と保護者や地域の方々がともに手を携えて、生徒の学力向上や学習環境などの改善に取り組んで参りたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の一部であること、また、学校における教育活動の一側面の結果であることをご理解ください。

【本校と全国の平均正答率比較】

教科	全国平均 正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
国語	69.0%		○			
数学	51.4%	○				
理科	49.3%				○	

【国語：本校と全国の領域別平均正答率比較】

領 域	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
言葉の特徴や使い方に関する事項	72.2%	○				
情報の扱い方に関する事項	46.5%					○
我が国の言語文化に関する事項	70.2%	○				
話すこと・聞くこと	63.9%	○				
書くこと	46.5%					○
読むこと	67.9%					○

【考 察】

- 「情報の扱い方に関する事項」「書くこと」「読むこと」の領域は全国平均を上回りました。授業では、自分の考えたことや感じたことを表現する力の向上を目指し、言葉で説明したり、表現したりする活動を行い、最後に文章にまとめるという学習を協働的に行ってきました。今後は、さらに活用力を伸ばせるように、より多様な言語活動を通して課題を解決する力を身につけていきます。
- 「言葉の特徴や使い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」「話すこと・聞くこと」の領域では、全国平均を下回りました。文章に即した言葉の意味を捉える活動や、文章に基づいて根拠をもって自分の意見を相手に伝える活動の充実を図り、相手が「何を伝えたいのか」を聞いて正しく理解する力が向上するよう、基本的な指導を充実させていきます。また、あらゆる場面で、言葉のきまりや敬語等の知識の定着を図り、確かな学力を身につけられるよう努めていきます。

【数学：本校と全国の領域別平均正答率比較】

領 域	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
数と式	57.4%					○
図 形	43.6%	○				
関 数	43.6%	○				
データの活用	57.1%	○				

【考 察】

- 「数と式」の領域では、全国平均を上回りました。基本的な計算技能は身につけていますが、説明のポイントを押さえて、問題の条件を満たすように記述することに課題があります。考察の対象は何かを判断し、学んだ内容を活用して表現する活動と、その振り返りを充実させ、対象を明らかにして考え、数学的に表現する力を

高めていきます。

- 「図形」「関数」「データの活用」の領域では、全国平均を下回りました。これらの領域では、図や表、グラフから必要な情報を的確に読み取り、数学的に説明することに課題が見られました。具体的な場面と照らし合わせ、繰り返し用語の意味を確認し、イメージを共有できるようにすると共に、お互いに説明し合うなど、表現方法を身につける活動を充実させ、基本的な知識の定着と数学的な表現力を高めていきます。

【理科：本校と全国の領域別平均正答率比較】

領 域	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
エネルギー	41.9%		○			
粒 子	50.9%				○	
生 命	57.9%	○				
地 球	44.3%					○

【考 察】

- 「地球」の領域では全国平均を上回り、「粒子」の領域では全国平均をやや上回りました。授業では、学習用タブレットを用いて気象現象について調べる学習や、物質の粒子性を理解するために、化学変化を原子のモデルで考え、表現する学習を協働的に行ってきました。今後は、さらに活用力が伸ばせるように、課題の解決のために既習事項を適切に用いる力を身につけていきます。
- 「エネルギー」の領域では全国平均をやや下回り、「生命」の領域では全国平均を下回りました。これまで授業で行ってきた実験の振り返りを行い、データから規則性を導き出す学習活動や、身近な疑問をもとに課題を設定し、主体的に解決を図るなどの学習活動を充実させ、身のまわりの力の働きや性質、身近な生物に関する理解が深められるよう努めていきます。